



平成22年5月27日

各 位

会 社 名 株式会社T & K T O K A
(登記上 株式会社ティーアンドケイ東華)
代表者役職名 代表取締役社長 増 田 至 克
(J A S D A Q ・ コード 4 6 3 6)
問い合わせ先 取締役財務部部长 北 條 実
電 話 番 号 0 3 (3 9 6 3) 0 5 1 1

連結子会社の吸収合併に関するお知らせ

平成22年5月27日開催の当社取締役会において、当社は平成22年10月1日を期して、下記のとおり株式会社ティーアンドケイ東華と株式会社岐阜吉弘商会の合併することを決定し、同社と基本合意書を下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本合併は、100%子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 合併の目的

株式会社ティーアンドケイ東華は株式会社岐阜吉弘商会を吸収合併することにより、業務効率の向上と意思決定の迅速化を図り、将来に向けた新たな成長の加速を目指し、今後、より一層事業の連携・強化を行ってまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の方法

株式会社ティーアンドケイ東華を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社岐阜吉弘商会は解散いたします。

(2) 合併の日程

本組織再編に関する日程は以下の通りです。

平成 22 年 5 月 27 日(木曜日) 合併契約書承認取締役会
合併契約書の締結
平成 22 年 6 月 24 日(木曜日) 合併契約書承認株主総会
平成 22 年 10 月 1 日(水曜日) 合併期日(効力発生日)
合併登記(予定)

本合併は、会社法第 784 条 1 項に定める規定により、株式会社岐阜吉弘商会において株主総会の承認を得ることなく合併いたします。

(3) 合併に際して行う株式の発行及び割当

当社は、株式会社岐阜吉弘商会の全株式を所有しているため、合併による新株発行は行いません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取り扱い

新株予約権および新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

(2010 年 3 月 31 日現在)

| | | |
|---------|---|---|
| 商号 | 株式会社ティーアンドケイ東華 | 株式会社岐阜吉弘商会 |
| 事業内容 | 各種印刷用インキ及び印刷用・塗料用・接着剤用合成樹脂の製造・販売。 印刷関連諸資機材の販売、輸出入貿易。 | 印刷用インキ、同原料並びに塗料、顔料、染料の販売。 化学工業薬品、試薬、写真の薬品類の販売。 |
| 設立年月日 | 1949 年(昭和 24 年)12 月 23 日 | 2002 年(平成 14 年)10 月 10 日 |
| 本店所在地 | 東京都板橋区泉町 20 番 4 号 | 岐阜県岐阜市西島町 11 番 6 号 |
| 代表者 | 代表取締役社長 増田 至克 | 代表取締役社長 佐々木 和男 |
| 資本金 | 2,060 百万円 | 10 百万円 |
| 発行済株式総数 | 12,506,170 株 | 200 株 |
| 純資産 | 23,241 百万円 | △47 百万円 |
| 総資産 | 33,631 百万円 | 97 百万円 |
| 決算期 | 3 月 31 日 | 3 月 31 日 |
| 従業員数 | 559 名 | 5 名 |
| 主要取引先 | JSR(株)、杭華油墨化学有限公司、 (株)チマニートオカ | (株)ティーアンドケイ東華 |

| | | |
|---------------|--|--------------------|
| 大株主及び 持分比率 | 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 12.42% T&KTOKA 社員持株会 6.13% 増田 澄 5.68% 増田 亮三 4.59% | (株)ティーアンドケイ東華 100% |
| 主要取引銀行 | (株)みずほ銀行 | (株)大垣共立銀行 |

4. 合併後の状況

本合併による当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期の変更はありません。

5. 今後の見通し

吸収合併消滅会社である株式会社岐阜吉弘商会は当社の 100%子会社であるため、本合併が当社の連結業績に与える影響はありません。

以 上